

## コース学生としての生の声

経済学部経済学科 岡優李/山内翼/山口直也/

(香川県立 高松西高等学校出身/大阪府立 枚方校高等学校出身/京都府立 城南菱創高等学校出身/)

経済学部国際経済学科 永峯崇佑

(大阪産業大学附属高等学校出身)

岡：「ここでは、銀行などの金融機関への就職を実現したメンバーで、上級キャリアコースの魅力を伝えたいと思います！」

山口：「そもそも、みんなはなんで上級キャリアコースに参加したん？」

永峯：「僕は、良いところに就職したかったからかな」

山内：「僕も同じかな。あと、入学式のコース説明の時に、黒スーツに赤いネクタイの大谷先生(\*コース担当教員)に洗脳された(笑)」

永峯：「確かに、ちょっと雰囲気やばかった(笑)。ただ、冷静に聞いてると実績やばいし、就活が終わった今やからわかるねんけど、“ワンランク上の就職”どころかそれ以上を達成してきている」

山口：「ほんまに入って良かった！特に、就活の時に実感したわ。面接指導が心に残ってて、在学中の先輩だけじゃなくて、既に大手企業で働いてるOB・OGから直接指導して頂いたり、相談に乗ってもらったりした」

岡：「あと、コースのメンバーの支えも大きかったと思う。同じ目標を持って頑張ってきてるから、悩みを相談し合うことで一緒に乗り越えることができた！そういえば、就活中に4人でよく相談し合ってたよね」

山内：「懐かしいな。面接で聞かれたこととか、話し合ってたよな」

岡：「山内くんって、確か3年生の8月くらいに内定とってなかった？」

山内：「とったよ。金融系ではないけど。早すぎて、大谷先生に『何らかの間違ひがあるのではないか。十分に確認してほしい』とか疑われたもん(笑)」

岡：「確かに早すぎる・・・あと、コースの実績って他大学と比べても相当良くない？」

永峯：「そうやと思う。この点は、コースに関心のあるみんなは、しっかりと確認してほしいな。なんていうんやろう、勉強させられまくるから、自力が違うというか。それに比べて、さっきも話に出た就活指導がほんまに充実しているし。それにしても、ほんま勉強したよな～」

山口「した。図書館でみんなと一緒に勉強したり、zoom使って情報共有したり、メンバー全員の意識が高いからできたことやと思う」

山内：「そうやな。あと、メインのERE(\*経済学版 TOEIC のようなもの)の他にも TOEIC や簿記とかの資格取得にも挑戦できる環境が整ってるから、それらが良い成果に繋がったんやと思う」

岡：「そうやねー。それじゃ、最後に一言ずつコメントしておきましょうか」

永峯：「じゃあ、僕から。あんまりみんないわへんけど、大谷先生は教え方がかなり上手い  
です。ですので、内容は難しいですが本気で頑張るならついて行けると思います。勉強  
最優先が基本ですよ！ 言い訳も一切なしね。結果が求められます。ノリは体育会系です」

山内：「軽い気持ちで入るところではないな。一旦入ったら、辞められへんルールになっ  
てるし。でも、成績が悪かったりするとクビになる(笑)。大谷先生をはじめとした先生方  
が本気やから、学生側も本気じゃないとついて行かれへん」

山口：「大谷先生が厳しいのは事実やけど、それだけじゃなくてほんまに一生懸命やってく  
れる。みんな出てたと思うけど、無料課外講義とかさあ。夏休みや春休みも含めて週 1  
回はどんだけ忙しくてもやってくれる。合宿なんかのイベントも開催してくれる。あと、  
怖いようで実は優しい(笑)」

岡：「じゃあ、最後に私ね。みんなが、いったことに関連するけど、結局、学生と大谷先生  
をはじめとした先生方の仲が良いから、信頼し合って目標に突き進めたんやと思う。ど  
んだけ厳しいことをいわれても、信頼感があるからあきらめずに最後までやりとげるこ  
とができたというか、自分に打ち勝つために頑張ったというか。大学生活の 4 年  
間で自分を変えたいと思っているそこの君！ ぜひ、上級キャリアコースに参加してみ  
てください」